

100

1

50

問一

社会の中の仲間が積み重ねてきた行動様式に順応するという、人間としての最低限の義務を果たすための準備を整えてくれるもの。

7点

問二

欲望の抑制装置

4点

問三

ウ

3点

問四

人間個人の行動習慣には相当な自由度があるが、同時に自分の行動習慣とは異なる他者の自由度をも認める寛容さが求められ、そのためには、どんな他者とも意思疎通を行うべきだから。

7点

問五

政治家は、人々が属している様々な下位共同体にある特有の行動習慣を他者の行動習慣として理解し、付き合う相手をもつと広げなければならない。

7点

問六

A
エ B
イ C
ウ D
ア

2点×4

問七

(ア) 野放図
(イ) 起源
(エ) 就
(オ) 断絶
(ウ) 眼目

2点×5

問八

エ

4点

2

問一

ウ

4点

問二

体育祭に参加できない百瀬が、紙切れの内容を考え、書いた人に返してその理由を知りたいと思っている。

8点

問三

(一) あともどりした
(二) 一 エ 二 オ 三 イ 四 ウ

1点

4点

問四

書架に『飛ぶ教室』が二冊あることに対して百瀬が勝手に推理を重ねていることにあきれ、その内容が jijjuma があっていないと指摘したいから。

8点

問五

責任感が強く、ルールにも厳しく守ろうとするが、百瀬や朔太郎の思いを察して、見逃そうとする思いやりもある人物。

8点

問六

ア

4点

問七

A
カ B
ウ C
ク D
ア

2点×4

問八

ウ

5点

50